

radio Camnetに続くマガジン版

雲心月性

大槻ワールドへ
ようこそ



Camnet マガジンをお楽しみの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

大槻は一昨年度から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは、様子をお伝え出来ません。一年前の11月3日～新庄村ふれあい公園で「杜のコンサート」を開催しました。



フィナーレの全員での演奏の風景です。



真ん中が香山くん！新庄産のヒノキ・スギでギターを製作しています。このギターが主役。



峠を越えた鳥取県日野町の日野高校から神楽も出演してくれました。



ギターのフェリーペ・ナカムラさんと大槻。



ケンハモの「あやちゃん」さんと大槻。



フェリーペさんとカホンの中山君。

L.A. 在住ギタリストの Polo さんとドラムの若林君。



再びフィナーレの全員での演奏風景。

*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。

「秋の小人たち」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

……………

ミルク色の朝には 白い馬車にいっぱい
赤と黄色の 絵の具を積んで
秋の小人たち

緑色の木の葉を ひとつひとつまわって
秋の模様に 包んであげる
旅に行くところ

ベレー帽子を 小粋にかぶり

絵筆片手に 小人たち

秋風に せきたてられているわ

あなた早く着替えて私たちも行きましょう

白いキャンバス 忘れないねで

愛を 描くため

いわし雲の向こうへ 白い馬車は飛んでく
森の入口 たどり着いたら

そこで一休み

ベレー帽子を 小粋にかぶり

絵筆片手に 小人たち

秋風に せきたてられているわ

誰か歌い出したら 手と手つなぎ踊るの

森の奥まで 歌は流れて

みんな秋の色

……………

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしましますが、疫収束さらに国際平和を祈念しています。

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

プロフィール 大槻 剛巳（おおつき たけみ）

新庄村国保診療所で内科医師として勤務

0歳：京都府福知山市にて生誕

14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位

14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用

15歳：倉敷市に転居

15&18歳：NHKあなたのメロディー出演

18歳：YAMAHAポプコン全国大会（譜面の部）出場

20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり

24歳：川崎医科大学卒業

以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事

1992-1996年：米国留学（医学研究）

1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載

2009年：Camnet CH-F（10-19）パーソナリティ担当

2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る